

八木ストライカーズ新聞

第6回川尻杯親善ソフトボール大会

平成21年3月8日(日) 呉川尻東グラウンドで「第6回川尻杯親善ソフトボール大会」が行われました。早朝6時00分八木小学校集合。前日の佐東せせらぎカップJr大会優勝の余韻を持ったまま挑んだこの大会。結果は見事に優勝！詳細は次の通りです。

第一試合 vs 下黒瀬

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
下黒瀬	0	0	0	0	0	0		0
八木	0	0	2	1	0	×		3

2回を無得点で抑えられるも、迎えた3回の攻撃、先頭打者尾崎君が四球で出塁し、さらに盗塁を決め無死2塁に。神田君が送りバントを決めこれで1死3塁、次打者佐々木(智)君の3塁前へのセーフティバントで難なく1点を先制。さらにパスボールで2点目を取り試合を決めました。投げては前田君が1安打8奪三振で抑え、1回戦を勝利しました。

第二試合 vs 東郷ジュニア

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
八木	2	3	0	0	0			5
東郷 Jr	3	0	1	0	0			4

1回の攻撃、2死1・3塁から佐々木(龍)君の内野安打と相手のエラーで2点を先制。しかしその裏、高めに浮いた球を狙い打ちされ逆転されてしまいます。2回の攻撃、浜田君が安打と相手のエラーで2塁に出塁し、続く新出君が犠打を決め1死3塁。相手捕手のエラーでホームに帰り、難なく同点としました。尾崎君、神田君も出塁後、パスボールでホームを踏み逆転して試合を決め、決勝進出となりました。

決勝戦 vs 呉竜王マリナーズ

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
八木	0	0	0	2	0	0	0	2
呉竜王	0	0	0	0	0	1	0	1

決勝戦となるこの試合、3回までは両チーム無得点。迎えた4回の八木の攻撃、この回先頭打者の小川君がフルカウントから四球を選んで出塁。1死後大井君も出塁し、1・2塁。浜田君の内野安打で小川君がホームを踏み先制点を取り、さらに尾崎君のセンター前ヒットで2点目を取りました。6回到1点を返されるも前田君の気迫のこもった投球で後続を抑え、優勝を決めました。



優勝
おめでとう！！



八木ストライカーズ こぼれ話



松本君と滝本君が、大町ドリームスの助っ人としてこの大会に出場しました。3試合出場した二人でしたが、松本君はピッチャーとショート。滝本君はファーストとキャッチャーを守り、また攻撃では3・4番を任されて頑張りました。



Softball



滝本監督 の 総評

連日となる優勝おめでとう！前日の疲れが残っているかと心配しましたが、そんな気持ちを吹き飛ばしてくれる3連勝での優勝でした。前田君のバックを信じての投球、そしてそれに答える守備陣。とても内容の良い試合でした。しかし走塁ミスなど細かいミスがありました。いつでも攻める気持ち(攻撃の時も 守備の時も)を持って連勝記録を延ばしましょう。

Softball

Softball

Softball

第3回佐東せせらぎカップ大会

平成21年3月15日(日)、佐東せせらぎカップ運営事務局の主催による「第3回佐東せせらぎカップ大会」が梅林小学校グラウンドで行われました。早朝6時15分八木小学校に集合。去年は準優勝をしているこの大会。さて今年の成績は？詳細は次のとおりです。

第一試合 vs セブンドリームス Jr

チーム名	1	2	3	4	5	計
セブン	0	0	1	0		1
八木	1	1	0			2

1回の裏の八木の攻撃、2死から前田君がヒットで出塁し、続く小川君も四球を選び2死ながらチャンスをつくります。そして5番打者佐々木(龍)君のヒットで難なく先制点を取りました。2回の攻撃も浜田君のレフトへの2塁打を足がかりに追加点を奪い試合を決め、一回戦目を勝利しました。



第二試合 vs 亀山南ソフトボールクラブ

チーム名	1	2	3	4	5	計
八木	4	0	0	0	1	5
亀山南	0	0	0	0	0	0

1回の表の攻撃は、1死から塩谷君がフルカウントから四球を選び出塁。ワイルドピッチとパスボールで一点を先制しました。続く前田君、小川君もヒットで出塁し、2死から大井君のホームランで3点を奪い試合を決め、投げてはエースの前田君が5回を3人ずつで完璧に抑え、完全試合(前回の8奪三振含む)で2回戦を勝利しました。



準決勝 vs 亀山クラブJrスポーツ少年団

チーム名	1	2	3	4	5	計
八木	2	0	0	0	0	2
亀山 Jr	0	0	0	0	0	0

1回の表の攻撃、先頭打者の神田君が三塁前にセーフティーバントを決め出塁。次打者塩谷君がきっちりと送り、1死2塁に。さらに前田君が死球で出塁すると小川君のヒットで先制点を奪いました。大井君の内野ゴロの間に追加点を取り、初回に2点を先制しました。その裏、先頭打者を出塁させるも後続を打ち取り無得点に抑えました。そのまま5回を終えて勝利し、決勝進出を決めました。



決勝戦 vs 呉竜王マリナーズ

チーム名	1	2	3	4	5	計
八木	0	1	0	1	0	2
呉竜王	0	0	0	0	0	0

先週の川尻大会同様、決勝が呉竜王となったこの試合、1回は両チームともランナーを出すも無得点に。そして迎えた2回の八木の攻撃、1死から川口君が内野安打で出塁し、次打者の尾崎君がライト前ヒットで続き、佐々木(智)君の犠打で2死2・3塁に。神田君の内野安打で川口君を迎え入れ、先制点を取りました。追加点がほしいと思われた4回、2死から尾崎君が右中間を深々と破るホームランを打ち、優勝を決めました。



Softball



滝本監督
の
総評

Softball

優勝おめでとう！「先制点を取り、流れを呼び込み勝つ！」という良い流れでの完全勝利でした。今は選手一人一人が日に日に確実に伸びてきています。日々の練習を頑張りましょう。また、神田君が出塁すれば得点につながる八木ストライカーズの形が出来たように思います。リーグ戦も始まります。キャプテンを中心にみんなで勝ち進んでいきましょう。

Softball

Softball